

宇気郷住民協議会だより～No. 1

住民協議会・・・平成 24 年度から本格船出



宇気郷住民協議会は、平成 23 年 6 月 26 日に設立されました。

今年度から本格始動でございます。

まずは「役員体制の再構築」と「事務局体制の確立」が求められています。

4 月 20 日には、早速公民館の運営委員会と合同の協議会（役員会）を開催しました。

今後の会議予定（別途各人に通知いたします）

1. 各専門委員会は概ね 2 ヶ月に 1 回の開催とし、公民館運営・常任委員会と共催とする。
2. 特別委員会は月 1 回の開催とし、連合自治会長会議と合わせて実施する。
3. 平成 24 年 5 月 12 日(土)・・・「全体の役員会」午後 7 時・センター講堂にて開催
4. 平成 24 年 5 月 20 日(日)・・・「24 年度総会」午後 7 時・センター講堂にて開催
○ 24 年度事業計画及び長期計画書及び予算案等について協議・審議する。

基本事項

1. 宇気郷地区におけるすべての行事は、概ね住民協議会の主催とし、自治会・公民館・福祉会・観光協会・交通安全協会・消防団等との共催事業として推進する。
2. 行事等の実施時期・予算案・共催関係については、その都度細部を詰めるが、概ね各団体の代表等から「プロジェクトチーム」を作り事業実施の主体としていく。（まずは公民館との共催事業として、6 月 10 日(日)三世代ふれあいまつりを「与原・堀坂山の家」を会場に実施する。）

その他の事業

①ふるさと納税の取組み

住民協議会の活動をより充実するために、全国各地にみえる各町の出身者・縁のある方々に協力を呼びかけて「ふるさと納税」の協力を仰ぐ。（協力金・寄付金等との形にはこだわらない）

②幸せの黄色いレシートキャンペーンの実施

昨年 10 月 11 日から「マックスバリュ川井町店」に「宇気郷住民協議会」の黄色いレシート投函箱が設置されています。「毎月 11 日」にマックスバリュ各店で買物をする
と黄色いレシートが発行されますが、それを集めて当住民協議会の箱に入れると、その金額の 1 %が地域に還元されるものです。今後、地域内の要所（市民センター・与原町集会所・みんなの店等）にも黄色いレシート投函箱を設置し、まとめて川井町店に投函致しますので、皆さんぜひご協力下さい。

《追記》

以上は全て次期総会において議論をいただくものですが、高齢化・過疎化した当地区にあつては、「無理をせず・楽しく・和やかに」をモットーに自分たちの「手作りのできることを合言葉に行事計画を推進していきたいものと思います。皆さま今年も良い船出の良い船頭になって下さい。